

皆様へ

今月、オプトインの作業方法の説明と共に、オプトインの開始時期について、コミュニティの皆様へ近況をお知らせする予定でした。

最近のアップデートにて、開発スケジュールにとってリスクとなり得る2つの要素が特定されました。それはファイナリティと、追加の0.9.6.1版が必要であると判断されたことです。

4月の[計画プロセス](#)と並行して、ファイナリティの機能性におけるソリューションデザインが、コア開発者たちによって、外部のプロトコル検証会社に提出されました。そのデザインは2週間で検証、調整、完了され、2020年4月24日までに終わる予定でしたが、その期限が過ぎてしまいました。現在までのところ、他の作業をこの検証作業と同時進行することにより、ローンチ日に対するこのリスクによる影響は出ていません。

その後数週間はプロトコル検証会社とのやりとりを繰り返し、相手会社の医療的理由による2週間の遅れがありました。5月下旬から6月初めにかけて、参考ソリューションの知的財産についての新たなリスクが明らかになりました。特許が存在している可能性があるためです。これについては現在調査中で、2020年6月12日に終わる週に、なんらかの回答が得られる予定です。

特許問題が無いという回答であれば、コア開発者たちがファイナリティのコードを提出するのに必要なタイムラインを再評価します。知的財産・特許問題があるとなれば、解決策が見つかるまで設計プロセスを続ける必要があります。

この問題をまとめると、主に外部からの要因により、ファイナリティ・デザインの認証日が過ぎてしまいました。並行作業による影響の軽減もそろそろ限界となり、計画上の日程に影響がでる可能性があります。さらに、1.0版のリリース、そしてローンチにも影響が出る可能性があります。

現状、どのような影響が出るか不透明ですが、特許についての回答と、それに対する私たちの対応能力によって、次のステップが決まります。1~2週間以内で解決できることを想定していますので、その後、最新状況と今後の方向性をご説明できると思います。

オプトインのリリース日設定における課題やリスクを下記に示します。

オプトインの開始とその日程を5週間以内に発表できる予定です。現段階では、追加で必要になる工程や修正がSymbolのローンチ日に影響するとは想定していません。

発表準備を整え、オプトイン・プロセスを開始するには、オプトイン・プロセスがターゲットとする整合性のあるSymbolデータやトランザクションモデルに基づいて動作する必要があります。

0.9.6.1のリリース

NEMグループが発表してから6週間の間に、多くの学習事項を反映する2つのリリース (0.9.4.1 と 0.9.5.1) がありました。

0.9.5.1版の開発とリリースサイクルが完了する一方で、モデルやトランザクションに関する最終的な変更を反映するためにもう一度リリースが必要なことが確認されました。このため、0.9.6.1版のリリース目標日が必要になり、これによりオプトイン関連のライブラリやツールが最新のSymbolモデルにアップデートされるための再作業日程が必要になります。

0.9.6.1版アップデートにチームは専念しており、2020年6月25日のリリースを目標としています。

0.9.6.1版は、Symbol内のデータモデルに影響を与え、それによりオプトイン開始日に影響がありますが、現時点では1.0版のリリース日に影響があるとは考えられていません。

オプトイン

計画にもある通り、元々、オプトインの暫定的な予定日を2020年6月17日頃として、2020年6月10日までに発表をする予定でした。

しかしながら0.9.6.1版に関する上記の状況により、オプトインの開始日は、0.9.6.1版がリリースされ、チームが十分な時間をかけて最新バージョンにおけるオプトインクライアントとデータ収集ツールをテストした後に、繰り越されなければなりません。0.9.6.1版モデルのアップデートが適用され、チームによる検証ができ次第、目標のオプトイン日が発表されます。この発表は、2、3週間後、0.9.6.1版のリリース目標に近づいた頃に行いたいと考えています。

オプトイン関連のコンポーネントやツールの現状における最新状況

- 0.9.6.1版のリリース後、クライアントとライブラリワークがアップデートされます。これはモバイルクライアントとデスクトップクライアントの両方を含みます。アップデートの検証後、小規模なベータ版公開テスト期間を予定しています。
- データの引き出しや検証といった日常的作業はまた、最新モデルやトランザクションの変更に対応するために、アップデートされたパスが必要になります。
- エンド・ツー・エンド・テストが実行されます。追加のテストは、ソリューションがパブリックネットワーク開始手順として堅固であり、拡張性があることを確認するために、継続的に行われます。

- チームは、テストに興味があり、テストネット使用に関してフィードバックを行いたいユーザー向けに、小規模なベータ版テスト期間を予定しています。参加方法については近日発表します。

ここで明るいニュースとしてお伝えしたいのは、オプトイン日の変更はローンチ日に影響しないということです。ローンチ前のオプトイン期間の最低目標は約3カ月であり、計画では約5カ月になっています。オプトイン開始の詳細については、0.9.6.1版が完成し発表される数週間のうちにお知らせします。

最後になりますが、私はこれまで本計画とNEM財団からNEMグループへの体制移行に注力して参りました。より広範なNEMグループの最新動向を来週掲載し、今後数週間、コミュニティの皆様とのコミュニケーションを密に図っていきたいと考えています。